

新
エネルギー

個人でも導入 しやすいエネルギー

さあ、
はじめよう！
みなさんにも
できますよ。



写真提供：
ミサワホーム



住宅用太陽光発電

屋根の上に取り付けた太陽電池パネルで直流の電気をつくり、それをインバータで交流の電気に変換して家庭の電源として利用します。

発電量が不足するときは電力会社の電気を使いますが、逆に余ったときは電力会社に売ることができ、皆さんのご自宅が「ミニ発電所」になります。

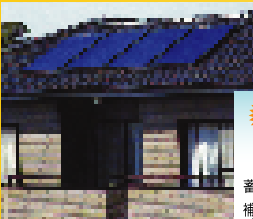
設置された方々によれば、電気代がそれまでの1/2～1/3になったり、発電量や電気の使用量を確認することで電気の使用に関心が高まり、賢く節電できるようになったとのこと。エネルギーの大切さを実感できると好評です。



写真提供：トヨタ自動車株式会社

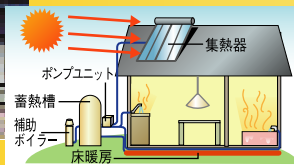
クリーンエネルギー自動車

クリーンエネルギー自動車の中でも最近、とくに普及台数が増えているのが、従来の自動車と使い勝手が同じで、ガソリンエンジンと電動モーターを組み合わせて効率よく走るハイブリッド自動車です。ハイブリッド自動車や天然ガス自動車などのクリーンエネルギー自動車を購入する場合、補助や税制上の各種優遇措置を受けることができます。



写真提供：矢崎総業株式会社

太陽熱利用



シンプルな太陽熱温水器から温水などをポンプで循環させる高度なものまであります。

住宅用として多くの設置実績があります。天気の良い日には、60℃以上の温水が得られ、追い焚きが必要な場合でも燃料代を大幅に節約できます。



小型風力発電

騒音や振動を抑えた小型機や、太陽光発電と組み合わせたハイブリッドタイプが製品化されています。非常用・防災用の分散型電源としても期待され、個人住宅への設置も進みはじめています。

写真提供：ゼファー株式会社

グリーン電力基金への参加

自分では機器の設置は無理だけれども新エネルギー導入に貢献したいという人は「グリーン電力基金」に参加する方法があります。この制度は、毎月100～500円を電気料金に上乗せして支払うと、その同額を電力会社も基金に寄付します。積み立てられた基金は、太陽光発電や風力発電など施設の助成にあてられ、自然エネルギーの普及に役立てられるしくみです。

こんな参加も
できるんだよ！
知ってた？

